



# ビエント高崎 新聞

平成29年4月号

発行所 高崎卸商社街協同組合  
〒370-0006 高崎市問屋町2-7  
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

http://www.viento-takasaki.or.jp/  
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

## 平成28年度 組合員経営実態調査まとめ 需要停滞の中、新たな販路拡大への取組みの指針に

昨年（平成28年）10月1日付けで、全組合員を対象に実施した「組合員経営実態調査」の報告書が取りまとめられた。わが国経済の現況を反映して、調査結果には依然として厳しい状況が現れている。今年度、高崎卸団地完成50周年の大きな節目を迎えるに当たり、卸団地の将来を探る貴重なデータとなるものである。

組合員経営実態調査は、昭和44年以来、2年に1度のペースで実施している。調査の中でも、最も基本的かつ重要なもので、組合の運営方針に資するものである。昨年（平成28年）10月1日時点で行った同調査は、資本金額、従業員数等の基本的なものから、取扱商品、販売額、販売先、販売方法、仕入先、さらには経営動向や問題点、IT対応等の多岐にわたる項目で実施した。調査対象組合員は107社で、有効回答数は83社（77.6%）。なお、賛助会員に対しても現況調査と

組合員が大きく影響を受けている 主な環境変化・課題	
需要の停滞	74.7%
新規参入による競争の激化	24.1%
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	19.3%
組合員が今後実施予定の主な対応策	
販路の拡大	50.6%
商品企画力の向上	34.9%
人材の確保・育成	33.7%
組合が今後力を入れて取り組むべき事業	
各種情報の提供	47.0%
組合員の販路拡大に役立つ事業	44.6%
組合員の人材確保や育成に役立つ事業	43.4%

の停滞」で約7割を占める。これに対する対策は「販路の拡大」が約5割で、次に「商品企画力の向上」「人材の確保・育成」が続く。この傾向は、組合が今後力

## 高崎卸団地完成50周年特集 写真で見える半世紀① 団地の造成

高崎問屋街は、昭和38年に設立。日本で最初の卸団地として昭和42年秋の完成から数えて、今年で50周年の大きな節目を迎える。11月2日（木）には記念式典・祝賀会を予定している。今号より写真で問屋街の50年を振り返る。



昭和41年当時の造成中の高崎卸団地

**4月22日(土)〜23日(日) 春の上州どっと楽市**  
タカサキシティバンドやポチッとくん体操も

春の「上州どっと楽市」は、4月22日（土）〜23日（日）の2日間、ビエント高崎・ビッグキューブや問屋街の71店舗が出店し、多く

問屋街わけあり大処分市が、2月22日（水）にビエント高崎のビッグキューブ前から長蛇の列ができて、

## 3200人の来場者で賑わった 問屋街わけあり大処分市

当日は、開場前から3200人も入場待ちの列ができ、開場と同時に、各社のわけあり商品が飛びように売られていた。また、トレットペーパーの100円タイムセールでは、販売



開場と同時に大混雑の会場内

あつという間に売り切れた。今回は来年2月、名称や内容をリニューアルして開催を計画している。

## 5月24日(水)に 第54回通常総会 各部会も開催

組合の平成29年・第54回通常総会は、5月24日（水）午後1時30分より、ビエント高崎・本館602号室で行われる。

## 組合員短信

◎賛助会員加入

30日どっと楽市正副会議

28日 消防訓練

23日 まちづくり正副会議

21日 3月定例理事会

18日 正副理事長会議

13日 問屋街オープンG

8日 情報化スマホ説明会

6日 正副理事長会議

3日 3月清掃デー

2日 前橋問屋センター情報交換会

27日 組合員対応(委)

22日 わけあり大処分市

16日 役員視察研修

15日 情報化(委)

10日 50周年イベント小(委)

8日 職業訓練会役員会

7日 まちづくり(委)

6日 正副理事長会議

2月3日 事務局長会

インターネット・ショッピングモール  
**Web版どっと楽市**  
4月1日よりスマホ対応に

組合が運営するインターネット・ショッピングモール「Web版どっと楽市」が、モバイル機器に対応したスマホサイトを4月1日にオープンさせる。同サイトは、組合員15社が出店する一般消費者向けショッピングサイトで、昨今、スマホからのアクセスが大半を占めており、こうしたネットショッピングの利用拡大に対応するもの。より多くのアクセスと売上げの拡大を見込んでいる。

- ・(株)ケーシー・マーケティング (高崎市問屋町西1-1)
- ・2、代表者/松井寿秀
- ◎支社長・支店長交代
- ・(株)上毛新聞社高崎支社長
- (旧) 阿部和也
- (新) 飯島哲也
- ・群馬土地(株)高崎支店長
- (旧) 田村健一
- (新) 高柳聡

**4月22日(土)〜23日(日) 春の上州どっと楽市**  
タカサキシティバンドやポチッとくん体操も

春の「上州どっと楽市」は、4月22日（土）〜23日（日）の2日間、ビエント高崎・ビッグキューブや問屋街の71店舗が出店し、多く



**ビエント高崎のご利用を**  
施設のご確認はスマホでも  
ビエント高崎展示ホールは愛称が「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

# 平成29年度 組合員対応事業計画決まる

## 団地完成50周年記念事業として盛大に

組合員対応委員会（平井昌一委員長）では、毎年、組合員のための福利厚生事業を行っている。先般、同委員会において、平成29年度の実施結果を踏まえて今年度の事業計画を検討した結果、別表の通り、ほぼ昨年度同様の事業を実施することとなった。ただし、今年度は高崎団地完成50周年になることから、冠事業として予算を増額、例年以上に盛大に実施することを企画し、理事会において承認された。

毎回、約1000人も参加者で賑わう大人気のビアパーティは、7月19日（水）にビッグキューブにおいて、今年も飲み放題、食べ放題で、大抽選会も行う予定。

デイズニーツアーは、気候の良い6〜7月にランドとシーバズで実施予定。

ハイキングは、今後場所を予定して9〜10月頃にバスで実施を予定。オープンゴルフコンペは、県内ゴルフ場で3月頃に実施の予定である。

また、地域貢献として、地元のプロ野球チームである群馬ダイヤモンドペガサスの冠試合協賛を今年も予定している。

一方、講座・講習会は時宜に応じて内容を検討していく。各事業の詳細については、決まり次第、随時ご案内していく。各事業とも参加募集人員に達した時点で締め切りとなるので、お申し込みはお早めに。

### 平成29年度組合員対応事業スケジュール

事業名	開催予定日	開催場所	50周年記念事業
デイズニーツアー	6〜7月頃	デイズリゾート	★
ビアパーティ	7月19日(水)	ビッグキューブ	★
ハイキング	9〜10月頃	未定	★
オープンゴルフ	3月頃	県内ゴルフ場	★
講座・講習会	未定	センター会議室等	
群馬ダイヤモンドペガサス冠試合協賛	未定	城南球場	

# 組合役員チームが団体戦優勝 問屋街オープンゴルフコンペ



団体優勝 組合役員チーム

毎年恒例の問屋街オープンゴルフコンペが、3月18日（土）に高梨子倶楽部（安中市松井田町）で、12組47人が参加し行われた。

団体戦では、多胡友弘・浜辺宣昭・本井伸一・山口達哉の理事4人の組合役員チームが優勝した。主な結果は次の通り。



個人優勝 猪口幸男氏(右)

果は、次の通り。

▽個人戦  
優勝 猪口幸男氏（パナソニック株）  
準優勝 平井昌一（日栄物産株）

▽団体戦  
優勝 組合役員チーム  
準優勝 株高進チーム

## 高崎問屋街職業訓練会

# 平成29年度講座が決まる キャリア別講座や営業技法講座

### 平成29年度高崎問屋街職業訓練会講座スケジュール

講座名	開催日(予定)	開催時間	対象者	
初級社員講座 フォローアップ講座	4月4日(火)・5日(水) 6月15日(木)	8:30~17:30	入社時	
中堅社員講座	6月10日(土) 6月24日(土)	8:30~17:30	入社(5~10年) 中途採用者含	
管理者講座	7月15日(土) 7月22日(土)	8:30~17:30	課長・部長クラス	
実践マネジメント講座	9月 9日(土) 9月16日(土)	8:30~17:30	課長・部長クラス	
営業技法講座	A. 営業即戦力基礎講座	10月 7日(水)	8:30~17:30	営業を対象とした 目的別講座。 目的に応じて、2講座を自由に選択 できます。
	B. マーケティング基礎講座	10月12日(木)	8:30~17:30	
	C. パーフェクト コミュニケーション講座	10月14日(土)	8:30~17:30	
	D. 販促企画作成実習	10月18日(水)	8:30~17:30	
	E. 提案型営業養成講座	10月25日(水)	8:30~17:30	
	F. 営業行動管理講座	10月28日(土)	8:30~17:30	
ネットワーク管理者講座	平成30年 2月(2日間)	-	パソコン 中級〜上級者	
事業後継者研修	平成30年 1〜3月(6日間)	8:30~17:30	事業承継候補者、事業承 継後継者、経営者等	

高崎問屋街職業訓練会（橋谷晋治会長）では、今年度の講座開催の年間スケジュールを策定した。

これによると、今年度は4月の初級社員講座やそのフォローアップ講座から始まり、6月に中堅社員講座、7月に管理者講座、9月に実践マネジメント講座、10月には営業技法講座が6講座（①営業即戦力基礎講座、②マーケティング基礎講座、③パーフェクトコミュニケーション講座、④販促企画作成実習、⑤提案型営業養成講座、⑥営業行動管理講座）例年同様に開催が予定されている。

この他昨年度、新規講座として、事業承継候補者や事業承継後継者ない経営者等を対象とした事業後継者研修を開催したところ、大変好評であったため、今年度も引き続き実施する計画である。

また、パソコン関連では、社内のネットワーク管理のため、平易に基礎を学ぶことのできるネットワーク管理者講座も昨年度同様実施を予定している。

受講は、当組合の組合員や賛助会員の他、群馬県内の企業も対象としている。ただし、事業後継者研修の受講対象者は、組合員・賛助会員のみとなる。

## 問屋街の「気になる」企業紹介

# (株)宮崎 100回目を迎えた 『みやび展』開催

組合員・(株)宮崎（小金澤博樹社長）では、3月24日（金）から26日（日）の3日間、ビエント高崎のビッグキューブにおいて、

高崎で開催している。小金澤社長は「みやび展は、(株)宮崎の代名詞とも言



みやび展会場の小金澤社長

て、着物・宝飾・バッグ等の展示販売会「みやび展」を開催した。毎年2回行われる同販売会は、昭和42年から始まり今回で100回を迎えた。類を見ない規模の大きさを誇る歴史ある同販売会は、全国から視察が訪れるほど。来場者は、取引先のお客様を中心に県内のみならず関東一円から広く訪れ、毎回大盛況である。初回からしばらくは、伊香保温泉のホテルで開催していたが、第87回からビエント高崎で開催している。

小金澤社長は「みやび展は、(株)宮崎の代名詞とも言

# 新会長に北形信也氏

## 高崎問屋街青年経営者研究会

高崎問屋街青年経営者研究会（略称・問屋街青研）では、平成29年度の新会長には北形信也氏（株）アイテック代表取締役）が、副会長には滝澤秀行氏（トヨタカローラ高崎株代表取締役専務）と速水幹雄氏（株）速水常務取締役）の2人がそれぞれ内定した。

この新役員人事は、4月12日（水）に行われる青研総会において決定される運びである。

問屋街青研は毎月行われる例会（勉強会）の他、視察研修やゴルフコンペも行い、組合の福利厚生活動にも積極的に協力している。若手経営者を中心に、会員数は27人になる。



北形新会長

# 高チャリ今年も協賛

## 組合で自転車5台

高崎商工会議所と高崎市が行っている「高崎まちなかコミュニティサイクル事業（通称高チャリ）」は、高崎中心市街地活性化に向けて始められたもので、中心部15カ所に専用自転車置き場を設け、誰でも使える自転車を提供している。

当組合も同事業に賛同しており、今年も引き続き自転車5台を協賛する。



高チャリのマーク

# 区長短信

## 4月6日(木)に 町内会総会

平成29年度問屋街町内会総会（新旧班長会議）は、4月6日（木）午後1時30分より、ビエント高崎（問屋街センター）・602号室で行われます。

同会議では、問屋街町内会の平成28年度事業・決算報告や平成29年度事業計画・予算案の審議が行われる他、区長や監事の選任も行われます。

このほか、班長業務やゴミ・交通・防犯等の諸問題

# 町内会費納入にご協力を

例年4〜5月は、問屋街町内会費の集金（納入）時期となっています。4月6日（木）の問屋街町内会総会を終えますと、

# ビエント高崎 4・5月の催物

## ◇エクセルホール

（4月）  
1〜2日 住友不動産株  
「新築そっくりさんリフト オーム祭り」  
8〜9日 アールピバン株  
「Illustrators Festival」  
12日 (株)ポラ「ホリスティック研修会」  
15〜16日 パナソニックコ  
ンシューマーマーケティング株「元氣祭り」  
17日 (株)ライセンズカメラ「専門学校進路相談会」  
26日 トヨタカローラ高崎株「平成28年度下期表彰式」

## ◇ビッグキューブ

（4月）  
6日 (株)マイナビ「マイナビ就職セミナー」

## ◇ピエント高崎

（5月）  
18〜19日 富士ゼロックス群  
馬株「元氣なぐんま応援  
フェア2017」  
20日 ライオン企画株「大  
学フェア」  
28日 ぐんま福祉機器展実  
行委員会「ぐんま福祉機  
器展2017」

## ◇ピエント高崎

（5月）  
12〜13日 設楽印刷機材株  
「シタラフェア2017」  
20日 ライオン企画株「大  
学フェア」  
28日 ぐんま福祉機器展実  
行委員会「ぐんま福祉機  
器展2017」

# 生活系の「ごみ」を減らしましょう

環境省が行った平成26年度一般廃棄物処理状況調査で、群馬県の1人1日当たりのごみ排出量が、全国ワースト2位という結果が出ています。高崎市では対策として、すぐに実践できる生活系ごみの減量を推進しています。具体的には雑紙（ざつがみ）分別で紙類を減らすとともに、生ごみの減量に効果的な3切り運動（使い切り・食べ切り・水切り）等の実践です。

ごみが減れば、環境への負荷が少なくなります。問屋街でも、ごみの削減とリサイクルに一人一人が積極的に取り組みましょう。

